

担い手のライフサイクルに応じた支援

タイトル 県と連携した阿蘇山火山活動降灰災害に対応する資金対応

JA名 JAバンク熊本 (熊本県)

1 動機	平成 26 年 11 月の阿蘇山中岳の噴火により降灰等の被害を受けた農家に対し、
(経緯)	一一版 20 平 11 万 の所派出中田の貴人により神人寺の仮音を支げた展家に刈り、 熊本県と連携した上で, 平成 27 年 3 月に J Aおよび各 J A連合会の資金拠出のも
(小土小牛)	
- 107 -77	構築しました。
2 概要	【利子補給制度①】
	■資金名:熊本県阿蘇火山活動降灰対策資金(新設)
	■対象者:農業者(個人·法人)
	※降灰の影響により農業所得が減少する方(または見込まれる方)
	■資金使途:降灰の影響を受けたことで不足する運転資金
	■融資限度:6百万円以内
	■融資期間:10年以内(うち据置3年以内)
	■適用金利:利子補給後0%(利子補給は,県・市町村・JAグループが費用負担)
	■その他:利子補給期間は貸付実行日から3年以内
	【利子補給制度②】
	■資金名:農業近代化資金
	■対象者:農業者(個人・法人)
	■資金使途:降灰対策のために行う施設等整備資金
	■融資期間:15年以内
	■適用金利:利子補給後0%(利子補給は,県·市町村·JAグループが費用負担)
	■その他:利子補給期間は貸付実行日から5年以内
3 成果	────────────────────────────────────
(効果)	ました。また降灰を除去する設備機械などの関する導入に際しても、的確な情報
	提供を行うとともに、低利での資金対応を円滑に行うことができる制度を構築し
	速点を行うとともに、
	Δ U/C ₀
4 今後の	 今後も,資金相談等へ迅速に対応し,被災された農業者の復旧活動を支援してい
予定(課題)	ラ 後 も 、 真 並 怕 硤 寺 、
1. 化(休码)	C & Y o